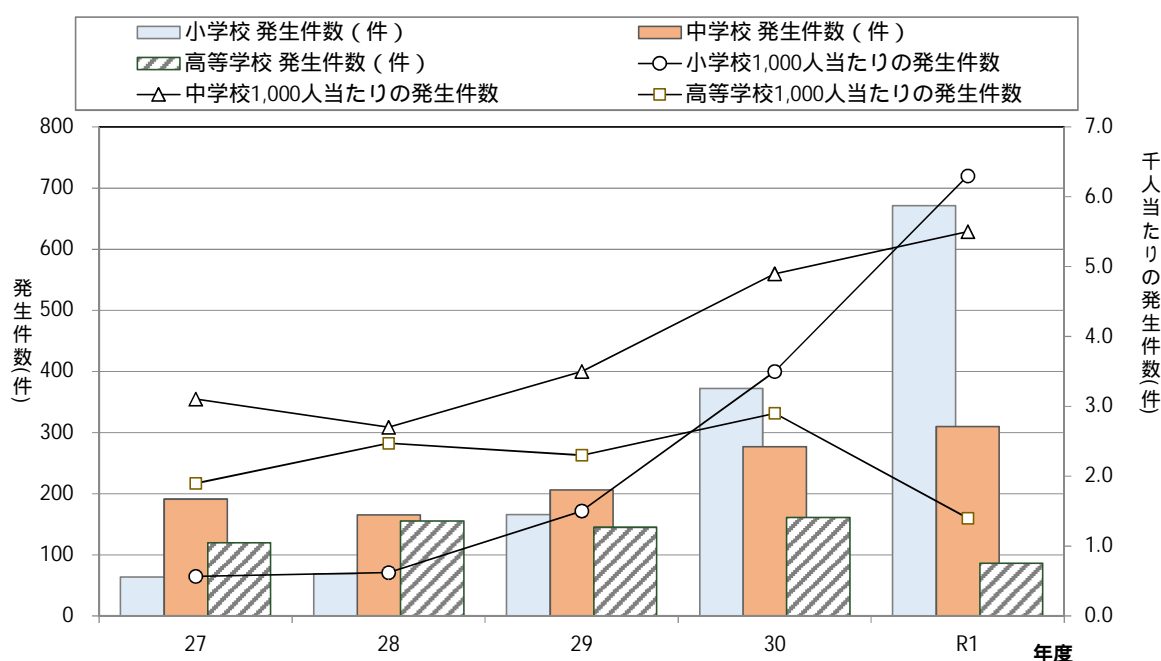


令和元年度 暴力行為の状況について

心の支援課

- 小・中・高等学校における暴力行為の発生件数は1,067件（前年度810件）であり、前年度から257件（31.7%）増加。児童生徒1,000人当たりの発生件数は4.8件（前年度3.6件）である。
- 小学校における暴力行為が大幅に増加、また、内容別では生徒間暴力が最も多く、いずれも全国と同様の傾向となっている。
- 暴力行為の増加の背景として、いじめの積極的な認知による暴力行為の把握や暴力行為を繰り返す児童生徒がいることが考えられる。

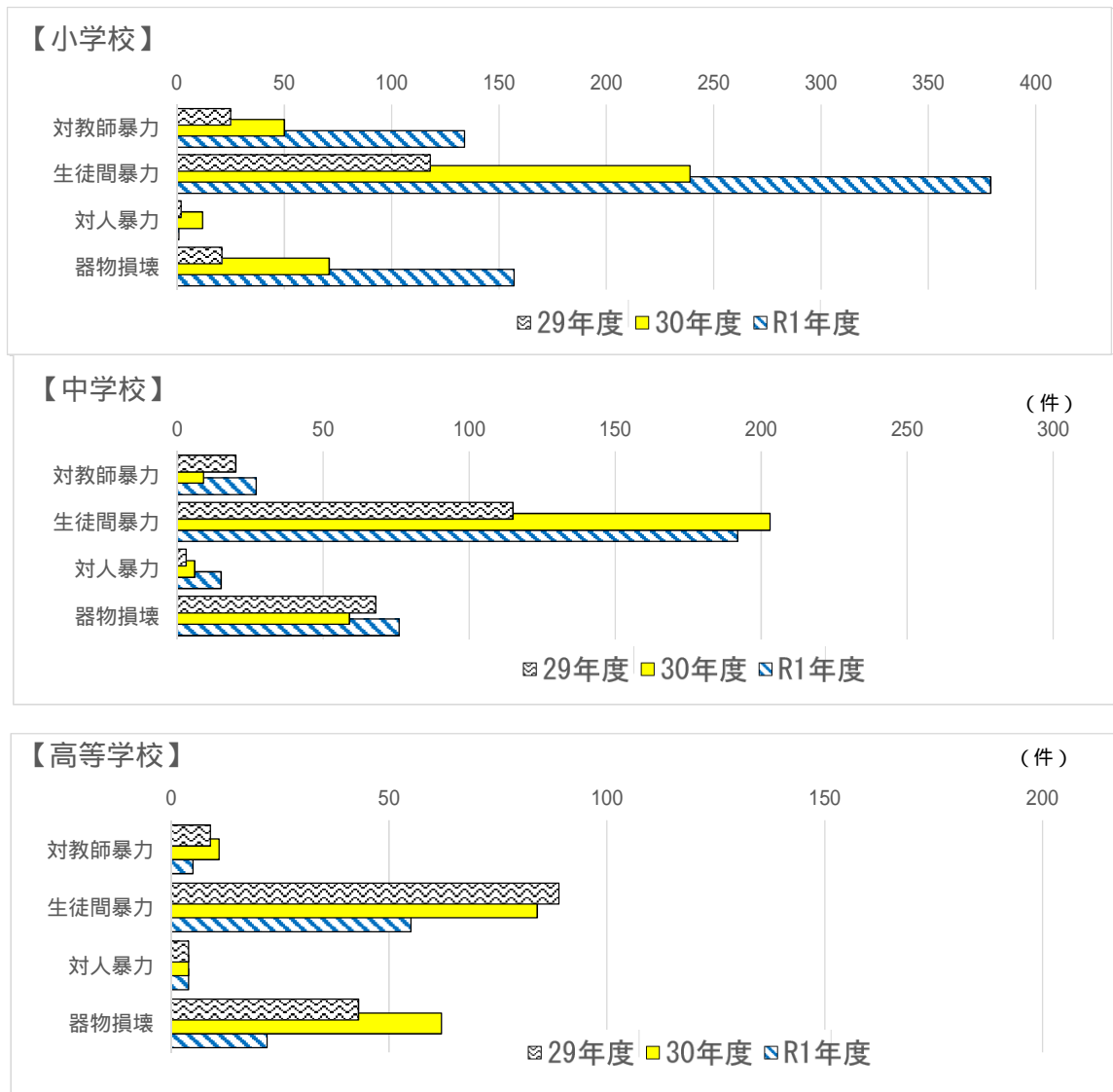
1 校種別発生件数及び1,000人当たりの発生件数の推移



年 度		27	28	29	30	R1	
小学校	発生件数(件)	64	69	166	372	671	
	前年度増減(件)	48	5	97	206	299	
	1,000人当たりの発生件数	県(件)	0.6	0.6	1.5	3.4	6.3
		全国(件)	2.6	3.5	4.4	5.7	6.8
中学校	発生件数(件)	191	165	206	277	310	
	前年度増減(件)	2	26	41	71	33	
	1,000人当たりの発生件数	県(件)	3.1	2.7	3.5	4.8	5.5
		全国(件)	9.5	8.8	8.5	8.9	8.8
高等学校	発生件数(件)	120	155	145	161	86	
	前年度増減(件)	13	35	10	16	75	
	1,000人当たりの発生件数	県(件)	1.9	2.5	2.3	2.6	1.4
		全国(件)	1.9	1.8	1.8	2.1	2.0
合計	発生件数(件)	375	389	517	810	1,067	
	前年度増減(件)	37	14	128	293	257	
	1,000人当たりの発生件数	県(件)	1.6	1.7	2.2	3.6	4.8
		全国(件)	4.2	4.4	4.8	5.5	6.1

(注) 令和元年度調査対象校：県内国公私立・小中高등학교(通信制含む) 675校

2 校種別・内容別発生件数



校種	内容	対教師暴力			生徒間暴力			対人暴力			器物損壊			合計		
		29	30	R1	29	30	R1	29	30	R1	29	30	R1	29	30	R1
小学校		25	50	134	118	239	379	2	12	1	21	71	157	166	372	671
中学校		20	9	27	115	203	192	3	6	15	68	59	76	206	277	310
高等学校		9	11	5	89	84	55	4	4	4	43	62	22	145	161	86
計		54	70	166	322	526	626	9	22	20	132	192	255	517	810	1,067

(注) 1: 調査対象校: 県内国公私立・小中高等学校(通信制含む) 675校

2: 「器物損壊」は校内のみを集計